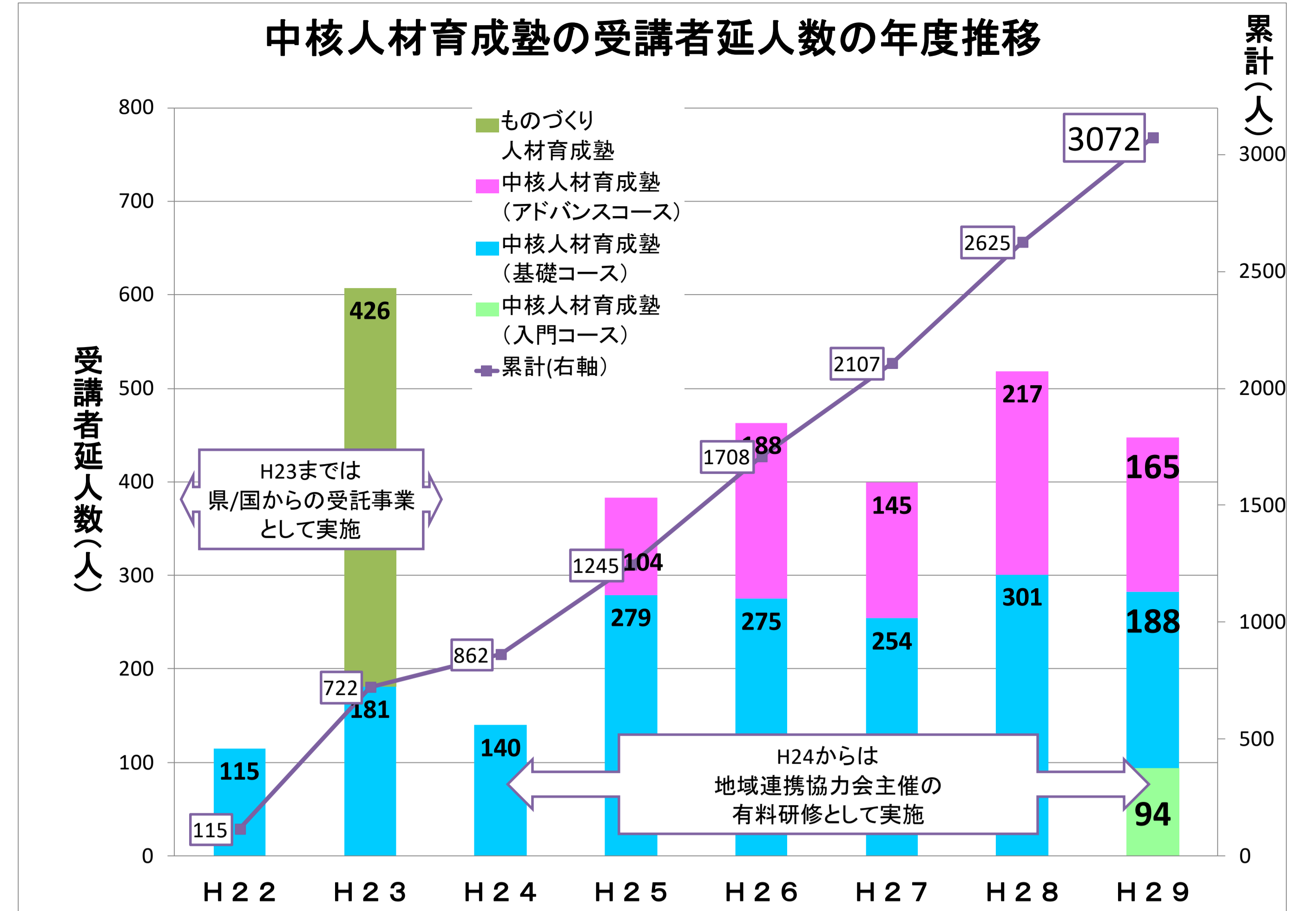


中核人材育成塾の開催実績

(2017/10/27)

■ 中核人材育成塾の経緯

- 平成22年度から開講（8年目）。
- 平成23年度までは国/県からの受託事業（受講料無料）。
- 平成24年度からは地域連携協力会主催の独自事業として実施（有料化：商業ベースのセミナー等と比べて低額の受講料）。
- 平成25年度からは専門性を深めていただく「アドバンスコース」を開講。
- 平成29年度からは企業経験の浅い方を対象にした「入門コース」を開講。
- 講師は企業での実務経験豊富な岐阜高専OBが産学官連携アドバイザーとして担当。
- 現在、中核人材育成塾の運営に参加している産学官連携アドバイザーは11名。



■ 本年度（平成29年度）の中核人材育成塾

- 入門コースの実施状況（6月～7月開講）

講座名	開催日	時間	講師(*)	受講企業数	受講者数
コミュニケーション力を鍛える 5Sと見える化の進め方 安全衛生・廃棄物取扱の基礎知識	6/29	2	坂井善幸 (E3) 向井軸郎 (M3) 三口栄一 (M1)	22	47
成果をあげる仕事術 グループ討議	7/13	3	廣瀬満浩 (M6) 桜井邦彦 (E5)	22	47

22社から延べ94名受講
(各開催日平均 47名)

- 基礎コースの実施状況（4月～7月開講）

講座名	開催日	時間	講師(*)	受講企業数	受講者数
初歩から始める品質活動	4/20	6	岩井静克 (M2)	23	36
5Sと見える管理で理想の工場づくり	5/11	6	桑原喜代和 (M1)	24	37
製造現場における問題解決手順	5/25	6	高津正吉 (E1)	21	37
環境問題への取り組みと廃棄物の処理	6/8	6	三口栄一 (M1)	16	21
トヨタ流モノづくりの基本と実践	6/22	6	大岩光司 (E1)	18	32
計数感覚とコスト意識を高める	7/6	6	奥野 泉 (E2)	17	25

28社から延べ188名受講
(各開催日平均 31.3名)

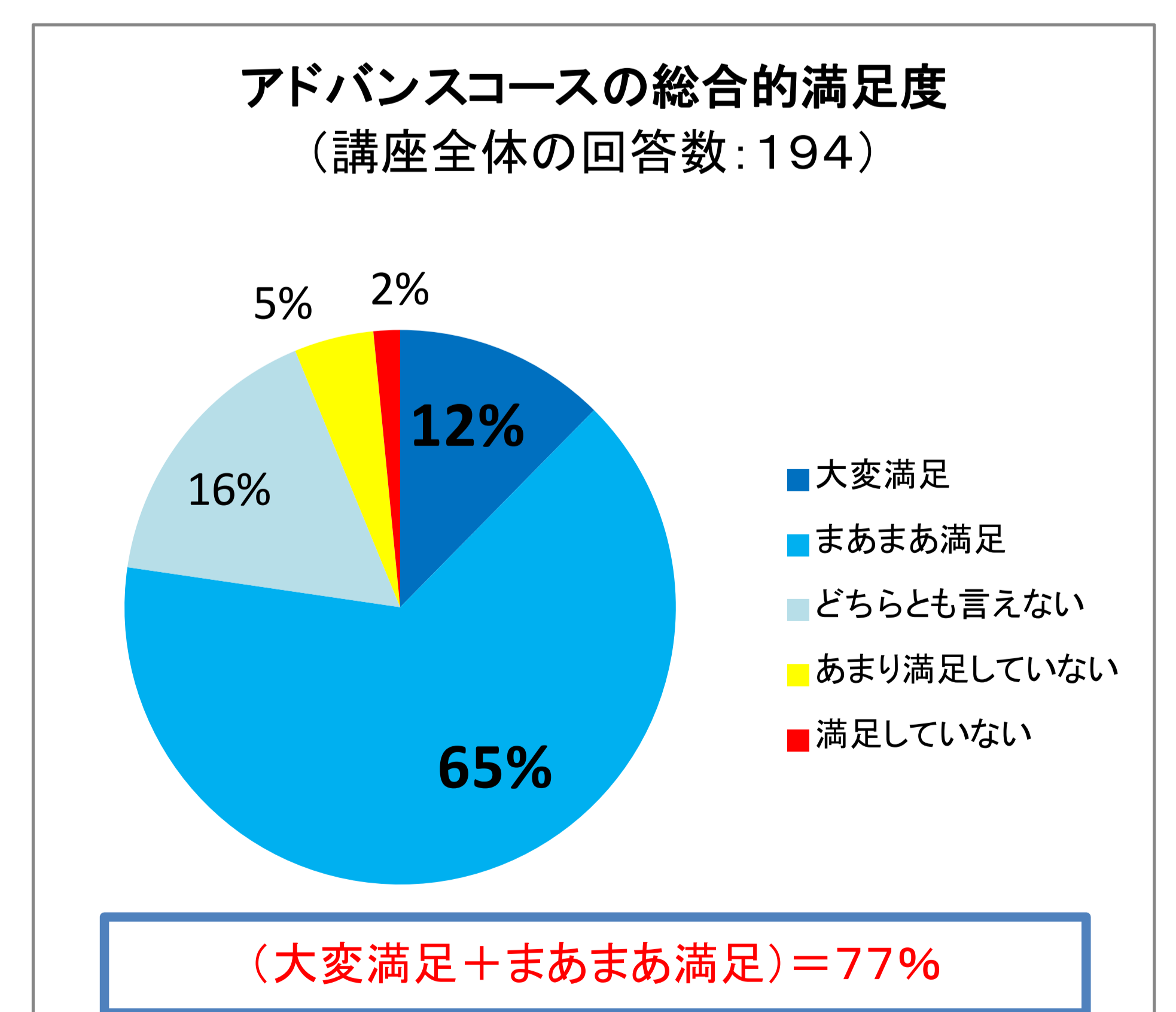
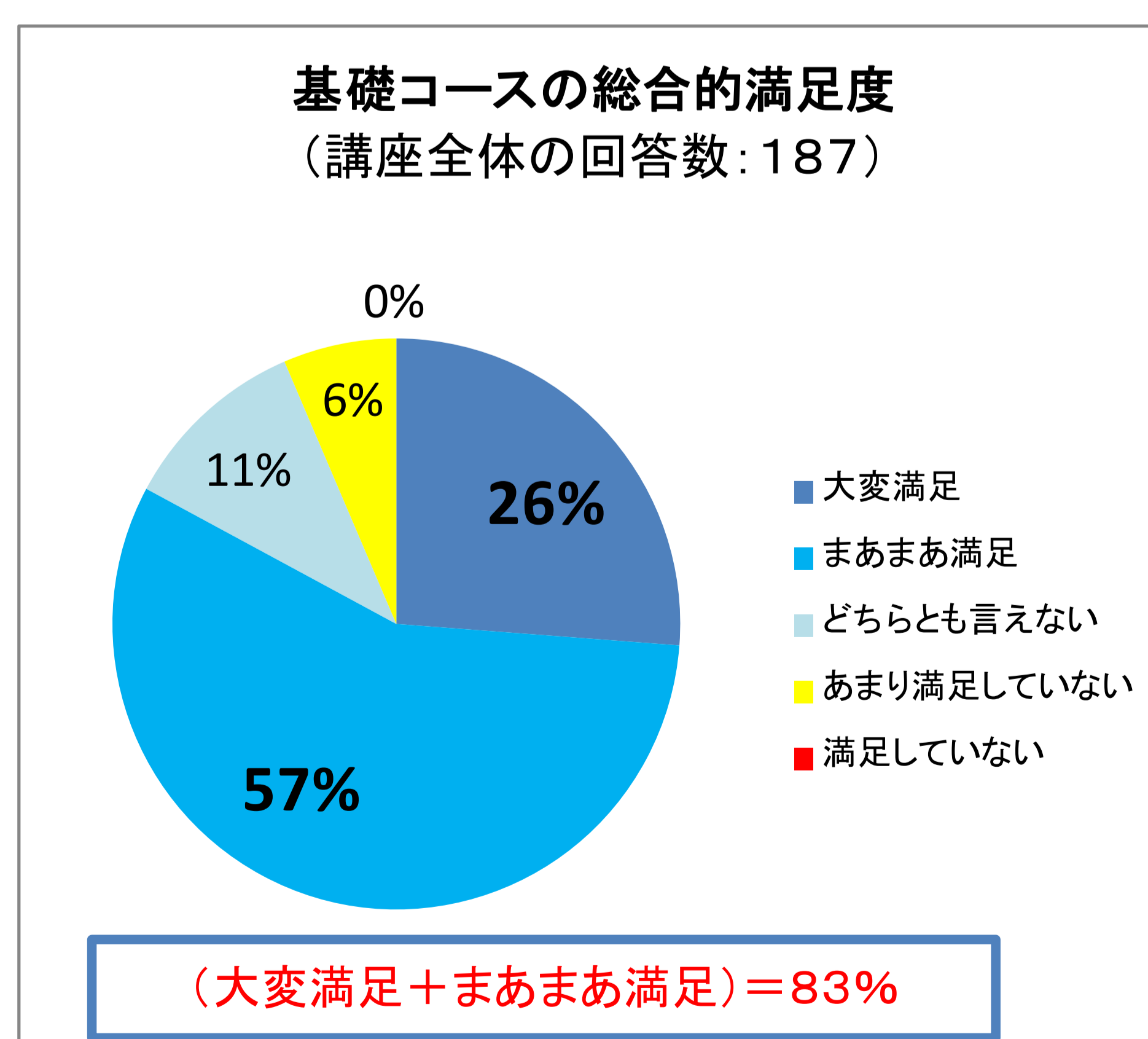
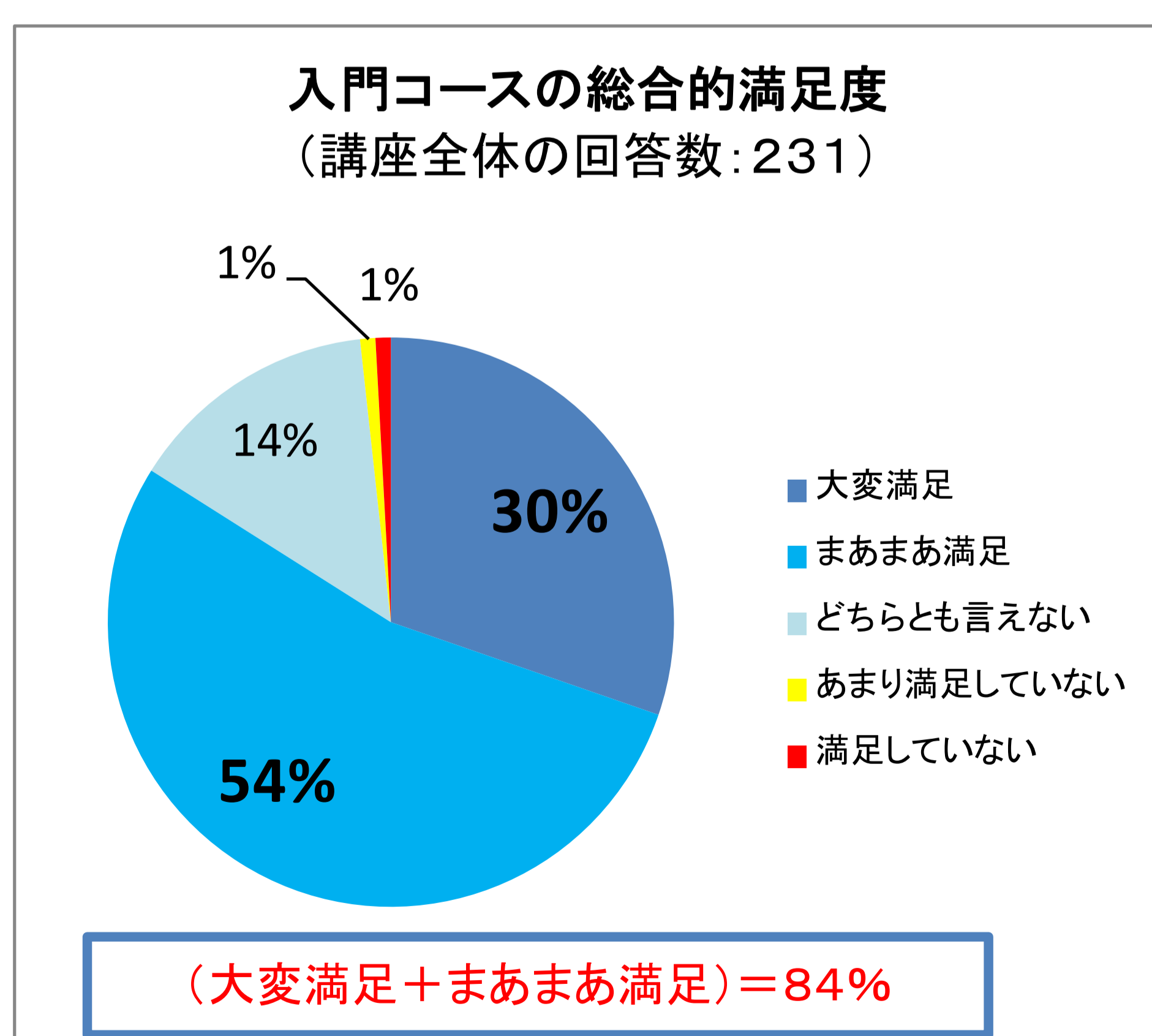
- アドバンスコースの実施状況（8月～10月開講）

講座名	開催日	時間	講師(*)	受講企業数	受講者数
生き活きとした職場の作り方	8/3	6	高津正吉 (E1)	17	32
ものづくりの仕組みと生産管理の要点	8/24	6	桑原喜代和 (M1)	17	31
新製品・新部品の垂直立上げ手法	9/7	6	坂井善幸 (E3)	12	23
改善サイクル向上による人材育成 (前半) 生産設備改善によるコスト削減 (後半)	9/21	3	廣瀬満浩 (M6) 向井軸郎 (M3)	16	29
安全行動力を育てる	10/5	6	大岩光司 (E1)	14	23
役にたつ原価と採算の話	10/19	6	奥野 泉 (E2)	17	27

22社から延べ165名受講
(各開催日平均 27.5名)

(*)講師名の()内のM1/E2等は機械工学科1期卒/電気工学科2期卒を示す。

■ 受講者アンケートの結果（平成29年度）



本年度（平成29年度）から開講した入門コースは、47名の受講者を迎えて、仕事の基本であるコミュニケーション力、5S、見える化、安全衛生などを学んでいただきました。これまでの基礎コース・アドバンスコースとともに受講者および所属企業からも好評をいただいています。来年度（平成30年度）も本年度の成果と反省を生かして、さらに充実した中核人材育成塾として計画します。